

道路側溝／本体

- 「道路側溝／本体」は日本産業規格（JIS A 5372-2016 鉄筋コンクリート製品／落ちふた式U形側溝）のほか「ロードレン」と「深溝型側溝」を整理し体系化した落蓋式の側溝です。
- 呼び名の右肩に*印が付いている製品は1種および3種とも長さが4mの製品もあります。
（4m製品の参考重量は2m製品の2倍となります）
- ふたは「道路側溝／ふた」をご使用ください。
- 流水勾配を確保する場合は「可変勾配側溝」をご使用ください。

寸法の単位は(mm)、参考重量の単位は(kg)です。					1種				3種			
No.	呼び名	内幅	内高	長さ	重量	JIS	リブ	区分	重量	JIS	リブ	区分
1	250	250	250	2000	290	なし	なし	AB	333	A 5372 -2016	なし	AB
2	300A*	300	300	2000	320	なし	なし	AB	419	A 5372 -2016	なし	AB
3	300B*		400		392	なし		AB	471	A 5372 -2016	なし	AB
4	300C*		500		497	A 5372 -2016		AB	585	A 5372 -2016	なし	AB
5	300D		600		なし				663	なし	なし	AB
6	300E		700		760	あり	AB					
7	300F		800		892	あり	AB					
8	300G		900		1010	なし	AB					
9	300H		1000		1140	なし	AB					
10	400A*		400		400	2000	424	なし	なし	AB	516	A 5372 -2016
11	400B*	500		536	A 5372 -2016		AM	634		A 5372 -2016	なし	AB
12	400C	600		なし				721	なし	あり	AB	
13	400D	700		842	なし		AB					
14	400E	800		964	あり		AB					
15	400F	900		1090	なし		AB					
16	400G	1000		1236	あり		AB					
17	400H	1100		1330	なし		AB					
18	400i	1200		1510	なし		AM					
19	400J	1300		1646	なし		—					
20	400K	1400		1812	なし		—					
21	400L	1500	1938	なし	—							
22	450	450	450	2000	なし				605	なし	なし	AB
23	500A*	500	500	2000	594	A 5372 -2016	なし	AM	700	A 5372 -2016	なし	AB
24	500B*		600		680	A 5372 -2016		AM	849	A 5372 -2016	なし	AB
25	500C		700		なし				937	なし	なし	AB
26	500D		800		1062	あり	AB					
27	500E		900		1140	なし	AB					
28	500F		1000		1350	あり	AB					
29	500G		1100		1480	なし	AB					
30	500H		1200		1611	なし	AB					
31	500i		1300		1920	なし	AM					
32	500J		1400		2040	なし	AM					
33	500K		1500		2180	なし	AM					

道路側溝／本体

寸法の単位は(mm)、参考重量の単位は(kg)です。					1種				3種			
No.	呼び名	内幅	内高	長さ	重量	JIS	リブ	区分	重量	JIS	リブ	区分
34	600A	600	600	2000		なし			934	なし	あり	AB
35	600B		700						1043		あり	AB
36	600C		800						1154		あり	AB
37	600D		900						1246		なし	AM
38	600E		1000						1326		なし	AM
39	600F		1100						1456		なし	AM
40	600G		1200						1636		なし	AM
41	600H		1300						2077		なし	—
42	600i		1400						2237		なし	—
43	600J		1500						2378		なし	—
44	700A		700						700		2000	
45	700B	800		1210	なし	AM						
46	700C	900		1330	なし	AM						
47	700D	1000		1460	なし	AM						
48	700E	1100		1600	なし	AM						
49	700F	1200		1820	なし	AM						
50	700G	1300		1980	なし	AM						
51	700H	1400		2220	なし	AM						
52	700i	1500		2390	なし	AM						
53	800A	800		800	2000		なし			1280		
54	800B		900	1410						なし	AM	
55	800C		1000	1540						なし	AM	
56	800D		1100	1680						なし	AM	
57	800E		1200	1900						なし	AM	
58	800F		1300	2060						なし	AM	
59	800G		1400	2320						なし	AM	
60	800H		1500	2490						なし	AM	

- 1種と3種は次のように使い分けてください（荷重状態は「道路側溝／ふた」をご覧ください）。

日本産業規格（JIS A 5372-2016）では次のように定めております。

1種・・・主として歩道に用いるもの

設計荷重は群集荷重として500kg/m²を想定しております。

将来、車両の通行が予想される場合は 3種 を使用される事をお薦めします。

3種・・・主として車道に平行して用いるもの

設計荷重は車両制限令に定める総重量25トントラックの縦断走行を想定しております。

ここで注意して頂きたいのは、「側溝上又は側溝に隣接して走行することは少なく、一時待避などの場合にだけ、低速で走行するものとする」と定めていることです。

この定めにより、常に側溝上又は側溝に隣接して走行するような使い方は避けて頂くようお願い致します。